

# 公益財団法人中山視覚福祉財団 事業報告

## 1. 理事長及び専務理事並びに常務理事の自己の職務の執行の状況報告

### I 法人の概要

法人の設立 平成 9年10月 1日

公益財団法人への組織変更 平成22年11月 1日

### 2. 定款に定める目的

視覚障がい者の社会参加活動等に対する支援のための事業並びに視覚障がい者支援団体の活動支援等の事業を通じて、兵庫県内の視覚障がい者の福祉向上に寄与することを目的とする。

### 3. 定款に定める事業内容

- (1)視覚障がい者の社会参加活動に対する支援事業
- (2)視覚障がい者を有する大学生等に対する奨学金の給付事業
- (3)視覚障がい者支援団体の活動に対する助成事業
- (4)視覚障がい者支援団体に対する施設等の貸与事業
- (5)その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### 4. 監督機関に関する事項

兵庫県知事

### 5. 主たる事務所

兵庫県神戸市兵庫区水木通2丁目1番9号

### 6. 役員等に関する事項

(1)理事及び監事

(令和5年4月1日現在)(五十音順)

役職	氏名	常勤・非常勤	担当職務・現職
理事長	中山 哲也	非常勤	トラスコ中山株式会社 代表取締役社長
専務理事	中山 沙織	非常勤	株式会社NRホールディングス 代表取締役 公認会計士
常務理事	松前 篤志	常勤	業務全般
理事	井内 卓嗣	非常勤	アズワン株式会社 代表取締役社長
理事	大塚 達也	非常勤	アース製薬株式会社 取締役会長
理事	後藤 甲平	非常勤	三甲株式会社 会長
理事	橋本 照夫	非常勤	社会福祉法人日本ライトハウス 理事長
理事	古橋 健士	非常勤	ホシデン株式会社 代表取締役社長
理事	森 雅彦	非常勤	DMG森精機株式会社 取締役社長
理事	山本 直之	非常勤	山本光学株式会社 代表取締役社長
監事	野村 公平	非常勤	弁護士事務所野村総合法律事務所 代表弁護士
監事	和田 頼知	非常勤	和田公認会計士事務所 公認会計士

## (2) 評議員

役 職	氏 名	常勤・非常勤	担当職務・現職
評議員	更家 悠介	非常勤	サラヤ株式会社 代表取締役社長
評議員	高松 富博	非常勤	元ダイドーグループホールディングス株式会社 取締役会長
評議員	中山 優子	非常勤	株式会社NSホールディングス 代表取締役
評議員	中山 梨絵	非常勤	慶應義塾大学 大学院 医学研究科
評議員	西村 元延	非常勤	株式会社マンダム 代表取締役会長
評議員	能村 祐己	非常勤	太陽工業株式会社 代表取締役社長
評議員	葉田 順治	非常勤	エレコム株式会社 代表取締役会長
評議員	疋田 直太郎	非常勤	コーナン商事株式会社 代表取締役社長
評議員	山田 邦雄	非常勤	ロート製薬株式会社 代表取締役会長
評議員	山本 芳彰	非常勤	社会福祉法人六甲鶴寿園 理事長
評議員	脇田 貞二	非常勤	株式会社ワキタ 代表取締役社長

## II. 事業の状況

### 1. 公益目的事業部門

#### 公益事業1 中山記念会館の施設貸与事業

令和3年(2021)10月14日から新しい中山記念会館を障がい者支援団体及び盲ろう者支援団体に無償貸与しています。施設内で、認定NPO法人神戸アイライト協会、点訳ボランティアグループ連絡会、NPO法人兵庫盲ろう者友の会、(一社)作業所夢ふうせん、(社福)兵庫盲導犬協会、兵庫県朗読ボランティア連絡会、(一社)神戸市視覚障害者福祉協会の入居支援7団体と、ひょうご伴走歩協会、NPO法人神戸アイフレンド、兵庫県網膜色素変性症協会、えいえすぶい神戸、ホットポットKOUBEの会の共同事務所利用支援5団体が、不特定多数の障がい者、盲ろう者等から相談を受け、トータルサポートを実施するべくお互いに連携して事業活動を実施しています。新しい中山記念会館では、兵庫県・神戸市他市町村からの委託の相談事業を始めとして、通所施設、歩行指導、パソコン指導並びに各種イベントが開催され、多くの視覚障がい者及び盲ろう者が参加する集いの場となっています。

	(単位:千円)	当年度費用	前年度費用	当年度予算
<b>公益事業1</b>		<b>74,848</b>	<b>55,332</b>	<b>176,654</b>
減価償却費		0	0	80,000
消耗品費		2,344	31,138	121
租税公課		45,884	6,442	76,151
光熱水料費		6,451	4,666	8,241
支払利息		3,007	3,659	3,079
業務委託費		7,492	4,138	5,572
雑費(旧会館売却手数料等)		5,645	2,034	0
その他運営費(給料・役員報酬・法定福利費等)		9,670	5,289	3,490

## 公益事業2 視覚障がい者支援団体及び視覚障がい者個人に対する助成等の事業

視覚障がい者支援を目的として活動する団体に対する助成金供与及び大学、大学院等に進学する視覚に障がいがある学生に対する奨学金を支給しています。

(単位:千円)		当年度費用	前年度費用	当年度予算
<b>公益事業2</b>	<b>事業</b>	<b>12,409</b>	<b>10,573</b>	<b>13,264</b>
公益事業2-1	助成金供与事業	7,560	6,621	7,792
公益事業2-2	奨学金の無償給付事業	960	960	1,440
その他運営費(給料・役員報酬・法定福利費等)		3,889	2,992	4,032

### 1. 公益事業2-1 助成金供与事業

視覚障がい者団体及び視覚障がい者支援団体並びに盲ろう者団体、ボランティア団体の活動を支援する為に、助成金を支給する事業を行っています。

#### (1) 視覚障がい者の社会参加活動の支援 助成額 5,664千円

ア 講演会、各種競技会に対する助成 助成額 757千円

社会福祉法人兵庫県視覚障害者福祉協会点字競技会、その他1団体 7事業

イ 社会参加支援活動を行う団体に対する助成 助成額 4,907千円

社会福祉法人兵庫盲導犬協会 その他19団体 23事業

#### (2) 視覚障がい者の視察、研修会への参加に対する支援 助成額 1,657千円

一般社団法人神戸市視覚障害者福祉協会各地区活動促進費

その他1団体 13事業

#### (3) 視覚障がい者のためのスポーツ活動に対する支援 助成額 239千円

近畿ブラインドテニス協会大会活動費 その他1団体 2事業

### 2. 公益事業2-2 奨学金の無償給付事業

視覚障がい者で向学心に燃える大学生等に月々3万円から6万円の奨学金を無償給付し、卒業まで学業に専念できる環境づくりのお手伝いをしています。

当年度は、大学生2名に対し 総額 960千円を給付しました。

### 公益事業3 視覚障がい者の社会参加活動に対する支援事業

障害のある人が障害のない人と同じように毎日を過ごし、共にいきいきと活動できる社会を目指す「ノーマライゼーション」の理念の定着を目指し、視覚障がい者及び盲ろう者の社会参加活動に対する支援を行っています。

		(単位:千円)	当年度費用	前年度費用	当年度予算
<b>公益事業3</b>	<b>事業</b>		<b>15,530</b>	<b>13,126</b>	<b>16,907</b>
公益事業3-1	兵庫県視覚障がい者音楽祭事業 (中山・KLCコンサート)		1,698	0	2,500
公益事業3-2	盲導犬貸与事業		4,400	4,400	4,400
公益事業3-3	パソコン講座事業		3,474	3,375	3,562
公益事業3-4	音楽公演事業 (中山ワンダフルフェスタ)		0	0	0
公益事業3-5	同行援護従業者養成研修事業		2,099	2,111	2,178
公益事業3-6	バリアフリー映画上映事業 (中山UD映画祭)		0	0	1,200
その他運営費(給料・役員報酬・法定福利費等)			3,859	3,240	3,067

#### 1. 兵庫県視覚障がい者音楽祭事業

視覚に障がいがあるプロ、セミプロ、無名の演奏・声楽家等に飛躍の手伝いになればと思ひ、中山・KLCコンサートを開催しています。

当年度は、令和5年3月24日に神戸新聞松方ホールにて「中山・KLCコンサートVol.10」を開催し、前川裕美様に出演いただきました。ゲストにスーパーキッズ・オーケストラに出演いただきました。

#### 2. 盲導犬貸与事業

(社福)日本ライトハウスと(社福)兵庫盲導犬協会へ各1頭の盲導犬を育成委託し、兵庫県内のユーザーへ貸与しました。(盲導犬中山号 ガイア、エミリーの2頭)

平成11年より累計45頭の盲導犬中山号を貸与しています。

### 3. パソコン講座事業

パソコン講習会を下記のとおり実施しました。

コース・講座名	受講生	講習期間	開催回数
(1) 初級	4名	4/9-5/28	6回
(2) オフィス	5名	6/11-6/18	2回
(3) インターネット・サピエ	5名	7/2-7/9	2回
(4) iPad体験	5名	7/23-7/30	2回
(5) オフィス	5名	8/20-8/27	2回
(6) 音声パソコン体験	5名	9/3-9/10	2回
(7) iPad体験	5名	10/8-10/15	2回
(8) 初級	5名	11/12-12/24	6回
(9) iPad講習	5名	1/14-1/28	3回
(10) 音声パソコン体験	4名	2/4-2/18	2回
(11) ICT講座	来場35名	11月30日	1回
(12) パソコンサポートボランティア勉強会	のべ15名	4/1-2/28	4回

### 4. 音楽公演事業

視覚に障がいがあると、コンサートに行きたくても外出するのを躊躇する方がおります。

そんな方々にも気がねなく、楽しく参加していただけるよう盲導犬や車いすでもご来場可能なコンサート「中山ワンダフルフェスタ」を年1回開催しています。

当年度は、新型コロナウイルス感染の懸念から中止としました。

### 5. 同行援護従業者養成研修

兵庫県内のガイドヘルパー不足と質の向上を目的に、同行援護従業者養成研修を実施しています。令和4年度の修了者数は、新型コロナウイルス感染の懸念から、研修の開催回数を減らし、受講生の募集人数も制限したことにより一般過程35名、応用課程12名でした。

研修・講座名	研修日数	開催回数	受講生
(1) 一般課程	4日間	3回	35名
(2) 応用課程	3日間	1回	12名
(3) 目の不自由な人への声のかけ方(介助)入門講習	1日	1回	8名
(4) 全盲の方の安全に歩くための白杖講座	1日	1回	5名
(5) ロービジョンの方の歩行講座	1日	1回	6名

## 6. バリアフリー映画上映事業

「中山UD映画祭」として、映画を観る機会の少ない視覚障がい者の皆様に喜んでいただくため、平成28年(2016)から開催しています。

当年度も、委託開催も自主開催も新型コロナウイルスの感染の懸念から中止としました。

## 7. 収益事業

前年度(令和3年)の11月より収益事業を開始しました。

受取賃貸料収入は32,455千円と雑収益(還付消費税)が33,839千円となりました。

費用としては、減価償却費24,817千円と租税公課が18,869千円あり、他会計振替額(収益事業から公益目的事業への利益の繰り入れ)は9,099千円、法人税は2,189千円、当期正味財産増減額は、6,423千円となりました。

(単位:千円)	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1)経常収益(経常収益計)	66,294	25,553	40,741
特定資産運用益(特定資産受取賃貸料他)	32,455	13,494	18,961
雑収益(還付消費税)	33,839	12,059	21,780
(2)経常費用			
<b>事業費</b>	<b>48,583</b>	<b>13,166</b>	<b>35,417</b>
[内訳]減価償却費	24,817	10,375	14,442
租税公課	18,869	915	17,954
その他(光熱水料費・業務委託費等)	4,897	1,876	3,021
<b>管理費</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>経常費用計</b>	<b>48,583</b>	<b>13,166</b>	<b>35,417</b>
当期経常増減額(評価損益等調整前当期経常増減額)	17,711	12,387	5,324
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1)経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用計	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	17,711	12,387	5,324
他会計振替額	-9,099	-6,669	-2,430
税引前当期一般正味財産増減額	8,612	5,718	2,894
法人税等	2,189	1,869	320
当期正味財産増減額(正味財産期末残高)	6,423	3,848	2,575
正味財産期末残高	10,271	3,848	6,423

### Ⅲ. 法人管理・運営に関する事項

#### 1. 役員会等に関する事項

##### (1) 理事会

	開催年月日	主な決議事項
第46回定時理事会	令和4年5月23日	・令和3年度の事業報告及び計算書類等の審議
第47回臨時理事会	令和5年2月22日	・第41回臨時評議員会招集の審議
第48回定時理事会	令和5年3月13日	・令和5年度の事業計画及び収支予算書の審議
		・任期満了による理事候補者の推薦
		・新任理事候補者及び新任監事候補者の推薦
		・退職金規程の審議
		・就業規則の一部を改訂する審議
		・会館修繕費用引当資産「3号財産/資産取得資金」の審議

##### (2) 評議員会

	開催年月日	主な決議事項
第39回臨時評議員会	令和4年5月23日	・令和3年度の事業報告及び計算書類等の報告
第40回定時評議員会	令和4年6月15日	・令和4年度の事業計画及び収支予算書等の審議
第41回臨時評議員会	令和5年3月13日	・令和5年度の事業計画及び収支予算書等の報告

#### 2. 正味財産増減の状況及び財産の状況

(単位 千円)

事業年度	平成31年 3月期	令和2年 3月期	令和3年 3月期	令和4年 3月期	令和5年 3月期
経常収益合計	85,218	81,768	50,261	178,882	293,348
経常費用合計	70,041	64,622	50,261	169,697	274,460
資産合計	13,489,198	10,679,495	14,596,705	14,580,682	13,823,119
負債合計	12,420	13,297	1,467,678	838,809	808,534
正味財産合計	11,683,311	13,476,778	10,666,198	13,741,874	13,014,585

#### 3. 株式保有している場合の概要

企業株式の20%以下保有につき省略

#### 4. 決算後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当する事項はありません。

以上

#### 事業報告の付属明細

事業の実施状況について補足すべき事項は該当ありません。